



発行 R4.7.15
山口市教育委員会
社会教育課

白石・宮野・阿知須地域 特集号

(令和3年度の取組から)

学びの支援の場が広がっています。

「ろぼう塾」は「『〇〇ができる人はいませんか?』という学校や地域からの要望と、『〇〇の経験を活かしたい』という地域の方の熱意」をつなげる山口市の**人材バンク**です。

白石小学校

掲示物の作成



「おはなしの会」の皆さんのが、行事や季節に合わせて、たくさんの校内掲示を作成してくださっています。色とりどりの折り紙や装飾が、校内を華やかにしてくれています。4月は、入学した1年生をお祝いする掲示を、廊下やそれぞれの教室にも届けてくださいました。子どもたちもその掲示を見て、とても喜んでいました。季節に合わせたすてきな掲示物を、みんなが楽しみにしています。

白石中学校

苔玉(こけだま)づくり



伊藤隆先生に苔玉作りを教えていただきました。好みの植物を土の固まりに埋め、苔で包みます。植物の緑は副交感神経に作用し、リラックス効果があります。生徒たちは「幼稚園の時以来、久しぶりに泥だんごを作りました!」「家に置いて大切に育てたいです!」と自然を感じ、充実した体験活動になりました。



宮野幼稚園

人形劇



宮野幼稚園保護者の人形劇サークル「くるくる」の公演は、年4回あります。園児は、公演の日を楽しみに待っています。人形劇の始めに登場するウサギの人形「くるくるちゃん」も大好きです。楽しい人形劇に笑ったり、お話を引き込まれてじっと見入ったりして心地よい時間を過ごしています。

宮野地域交流センター

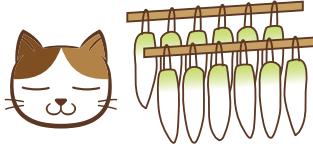
エコクラフト教室



エコクラフトを使ってアマビエモチーフの小物入れを作る「エコクラフト教室」を開催しました。講師の中村裕美子さんの分かりやすい指導のもと、親子で協力してかわいらしい小物入れが完成しました。

阿知須小学校

「寒漬け」づくり



長尾誠大さんに、地域特産の「寒漬け」について、材料となる大根の栽培や「寒漬け」の作り方について教えていただきました。子どもたちは栽培に意欲的に取り組み、「寒漬け」の苦労を知ることができました。

阿知須中学校

講演会での支援



PTA研修部主催の「人権教育講演会」の会場(ステージ)に、阿知須地区更生保護女性会の方々に生花の飾り付けをしていただきました。当日は、講師演台の側に設置し会場を華やかにしてくださいました。

井関小学校

カボチャの栽培



松崎繁秋さんから「くりまさる」の育て方にについてお話を聞きました。また、地域の方に手伝ってもらい、道具を使って穴をあけ、優しく苗を取り出して植えました。阿知須の宝物「くりまさる」を大切に育てていきます。

阿知須地域交流センター

クラフトテープ手芸によるマイバッグづくり



接着剤を使用せず、幅広のクラフトテープを使い、少し違った感じのマイバッグが完成しました。尾木恵子先生の丁寧なご指導で作業がスムーズに進み、有意義な時間が過ごせました。

INTERVIEW

講師の「マイバッグ作り」の尾木恵子さんと 「苔玉づくり」の伊藤 隆さんにお話を聞きました。

●路傍塾に登録された理由は何ですか。

尾木さん：クラフトテープを使って、様々なものが製作できることを多くの人に知っていただきたくて、登録しました。

伊藤さん：ろぼう塾の存在をある人から聞いて、私にも何かできることがないか、できれば一緒に学ぶことができないかと思い、登録しました。

●活動されてみて、どのような感想をお持ちですか。

尾木さん：いろんな地域で活動させてもらって、たくさんの人の新しい出会いが増えたことがうれしいです。

伊藤さん：作品ができあがり喜んでもらったときや、笑顔で感謝の言葉をもらったとき、少しでも役に立ったとうれしい気持ちになりました。

●特に印象に残った場面はありますか。

尾木さん：街で、できあがった作品を中心に、『それいいね。』『どこで手に入れたの』といった会話をしている場面に遭遇し、新たな出会いが生まれたときです。

伊藤さん：『苔玉』をいっしょに作った子どもから、感謝の気持ちとして絵をもらったことです。うれしくて飾っています。

●今後の展望や、新しい企画がありましたら、教えてください。

尾木さん：バッグの製作が人気ですが、その他にも、リースや小物、花のブローチなども企画しています。

伊藤さん：『苔玉』以外で、自分の可能性を広げるためにも、参加者と一緒に学び合いながら何かを作るような企画を模索中です。

●ありがとうございました。今後も様々な場面でご活躍されるよう、応援しています。

